

確かな学力向上推進プラン

令和4年7月31日現在
江戸川区立松江第四中学校

学力向上に向けた目標値										
成果指標：都学力調査における到達目標値（正答率）										
教科	平成30年度 結果		令和元年度 目標値		令和元年度 結果		令和2年度 目標値		令和2年度 結果	
国語	16問	64.7%	18問	72%	16問	66.8%				
社会	14問	52.4%	16問	57%	12問	47.9%				
数学	11問	40.5%	13問	46%	10問	46.1%				
理科	13問	51.4%	15問	58%	11問	44.3%				
英語	11問	45.9%	13問	50%	12問	51.0%				

学力向上に向けた取組				
論点	第1学年	第2学年	第3学年	成果指標及び数値目標
論点1 基礎的・基本的事項の定着	<ul style="list-style-type: none"> マイトレノートでの復習を行わせる。 学習コンテスト（漢字・計算・英単語） 朝学習（松四タイム）の実施 eライブラリ週間実施 	<ul style="list-style-type: none"> マイトレノートでの復習を行わせる。 学習コンテスト（漢字・計算・英単語） 朝学習（松四タイム）の実施 eライブラリ週間実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各種検定試験の推奨 マイトレノートでの復習を行わせる。 学習コンテスト（漢字・計算・英単語） 朝学習（松四タイム）の実施 eライブラリ週間実施 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習を自主的に行い、毎トレノートを毎日提出する。全クラス提出率90%以上。 各種検定70名以上
論点2 学習規律の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 松江四中学習スタンダードの設定 ノートの書き方の指導の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 松江四中学習スタンダードの設定 授業者による授業評価を利用した授業規律の確認、改善策の実行 	<ul style="list-style-type: none"> 松江四中学習スタンダードの徹底 聞く態度の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いていましたか。肯定的な回答95%以上（全国学力調査）
論点3 生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> マイトレノートの活用 定期考査2週間前より学習計画表の作成 長期休みのしおりでの学習計画表の作成 栄養バランス、睡眠による生活習慣向上 	<ul style="list-style-type: none"> マイトレノートの活用 定期考査2週間前より学習計画表の作成 長期休みのしおりでの学習計画表の作成 栄養バランス、睡眠による生活習慣向上 	<ul style="list-style-type: none"> マイトレノートの有効活用・手本の提示 定期考査2週間前より学習計画表の作成 長期休みのしおりでの学習計画表の作成 栄養バランス、睡眠による生活習慣向上 	<ul style="list-style-type: none"> テレビゲームをする時間が2時間以上の割合35%以下（全国学力調査） 睡眠時間の増加（80%） 食への意識向上（90%）
論点4 家庭学習の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習ノートの実施（1日ノート1ページ） 三者面談での家庭学習の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習ノートの実施（1日ノート1ページ） 三者面談での家庭学習の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習ノートの実施（1日ノート1ページ） 三者面談での家庭学習の啓発 学習課題を与える 	<ul style="list-style-type: none"> 家で学校の宿題をしているか。90%以上（全国学力調査）
論点5 言語に関する指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 4人組での話し合い活動の設定 弁論大会への取組 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 1分間スピーチの実施 4人組での話し合い活動の設定 弁論大会への取組 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科「学び合い」の学習活動を設定 4人組での話し合い活動の設定 弁論大会への取組 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意か。50%以上（全国学力調査）
論点6 教員の学習指導力向上	<ul style="list-style-type: none"> 小中連携による授業改善 若手教員校内授業研究の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の指導の重点の改善 生徒による授業評価の実施 若手教員へのOJTの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の指導の重点の改善 教材研究の継続、改善 教員相互の授業観察 	<ul style="list-style-type: none"> （各教科の）授業内容はどのくらい分かるか。80%以上（都学力調査）

教科	各教科の授業改善に向けた指導の重点		
	第1学年	第2学年	第3学年
国語	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の読み書き、文法事項などについて宿題とし、反復練習をさせて、基礎基本の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 1分間スピーチを実施し、自分の考えや意見を発表するとともに相互評価を行い、考えをさらに深める活動を重点とする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えについて、構成や内容に着目し、主張が明確に伝わるような文章を書く練習をする。
社会	<ul style="list-style-type: none"> 小テストなどで既存知識の反復学習を継続的にを行い、知識の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 地図やグラフなどの資料を読み取る課題を重点的に取り組み、読み取り力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新聞やニュースなどの社会時事を紹介し、身の周りの社会情勢に興味をもたせる。 統計資料の読み取り・分析ができるようにする。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な計算技能について、ワーク等を活用し反復練習させて定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 思考力・表現力を必要とする課題に組み込み、筋道を立てたり、自分の考えを説明したりする場面を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1時間当たりの演習量を増やし、類似問題をたくさん解くことで定着を図る。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 各単元において、必ず実験や観察を実施し、生徒の知的好奇心や探求心を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験における考察の仕方の徹底を図り、話し合い活動を充実させて、思考力・表現力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 表、グラフ、図、モデルなどを用いて、説明する学習活動を計画的に行い、論理的な考察の充実を図る。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味関心を引き出せるよう教材を工夫する。特に、幅広い時代・国の音楽に触れる機会を増やし、様々な音楽に親しむ態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞活動にて、音楽を形作っている要素や構造と曲想の関わりなどについて感じたことを発表し、表現力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が感じ取ったことと聞き取った要素の働きを関連付けることができるように、発問や板書等の工夫をする。
美術	<ul style="list-style-type: none"> 他の生徒の意見を聞き入れる時間の設定やPC室の利用を積極的に行い、生徒の発想力を引き出す。 	<ul style="list-style-type: none"> 形や色彩、イメージなどに重点を置いて指導し、生徒の表現力や鑑賞力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 既成の観念にとらわれない、新しく、柔軟な発想力を認め、個々の生徒に自信をもたせる指導の工夫をする。
保健 体育	<ul style="list-style-type: none"> 主運動に応じた、補助運動を年間を通して行い基礎体力の向上を図る。学び合いの時間を意図的に設定して主体的な学習を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用して意欲の向上とともに課題の発見を促す。課題解決のための方法を考えさせる。学び合いの時間を意図的に設定して主体的な学習を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的、対話的な活動のためにグループ学習にて課題解決のための道筋を考えさせる。習得した内容を探求する場面の設定をする。
技術 家庭	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容を家庭や社会で活かすための計画を考えさせたり話し合いをさせたりすることで、技術を活用しようとする意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住や家庭の生活について関心をもち、環境や情報を含む基礎的な技術を身に付け、進んで活用する指導をすすめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 知識を身に付ける意欲を高めるために、その知識が家庭や社会にどのように貢献しているかを示すことを重視する。
外国語 (英語)	<ul style="list-style-type: none"> 小学校学んだ素地を生かし、音と文字をつなげる活動を行う。ALTとの授業で、効果的な指導を進め、コミュニケーションに対する意欲の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テスト、語彙テストなどをこまめに行い、語彙力、文法力の向上を図る。また、ALTを積極的に活用し、言語能力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチや会話活動など発表とやり取りの活動を積極的に設け、英語で意見や考えを相手に伝える力を高める。また、読解問題を数多く取り組ませ、入試で通用する英語力をつける。